

SB38 サイ ドイベント傍聴報告

2013 年 6 月 4 日

一般社団法人海外環境協力センター（OECC）

本傍聴報告は、2013 年 6 月 3 日～14 日にドイツ・ボンで開催された国連気候変動枠組条約第 38 回補助会合（SB38）において開催されたサイ ドイベントの傍聴報告です。

- タイトル：CDM 理事会 Q&A セッション
- イベントの種類：Side event
- 日時：2013 年 6 月 4 日（火）13：15-15：00
- 主催：CDM 理事会、UNFCCC 事務局
- 会場：Martim ホテル（ドイツ・ボン）Saal Ragar
- プレゼンター：CDM 理事会 Peer Stiansen 議長、同 Hugh Sealy 副議長ほか



CDM 理事会 Q&A セッション風景

■ 概要

CDM 理事会議長より、CDM プロジェクトの開発状況及び CDM 理事会における直近の取組について報告がなされた。

CDM 実施状況：

現在、CERに対する需要の減少で価格の下ぶれが続いており、その結果、プロジェクトに対する投資意欲が後退しているため、削減活動の機会が確実に失われている。この現状を非常に深刻にとらえている。プロジェクト登録申請数は2012年12月をピークに急落している。主な原因としては、京都議定書第一約束期間の終了やEU-ETS第フェーズにおける

CERに関する遵守期間の終了に伴う同地域からの需要低下等があげられる。

しかし、CDM理事会としては引き続き、プロジェクト手続・手順の簡素化、CDMの持続可能な開発及び温室効果ガス削減への引き続きの貢献、地理的不均衡の改善、及びCDM制度の品質及び環境十全性の促進をめざす。

2013年における主要な議題

1.) CDM実施規則 (Modalities and procedure) のレビュー：

第72回CDM理事会（2013年3月実施）において、CDM実施規則改定案が採択された。改定内容案のなかには承認レターの手続規則、ホスト国の役割の強化、ローカルコンサルテーションの強化など含み、SBI38での検討事項として22に及ぶ提言をまとめている。

2.) 方法論/追加性：

標準化ベースラインなど追加性証明手続きの簡素化を引き続き検討・実施していく。

3.) 登録・発行：

登録・発行手続きの簡素化、自動追加性証明を担保するプロジェクトの過去の有効化審査結果の分析をおこなっている。

4.) 地域不均衡：

地域協力センター (Regional Collaboration Center) の設置、新アプローチ (PoA/標準化ベースライン等)、DNAに対する能力向上カリキュラム及びプログラムを実施している。

5.) 将来への適合：

自主的プロジェクトのキャンセル手続規則の策定、CDMに関する聞き取り調査を実施している（全体の70%がCDM制度の便益に対して支持をすると回答）。

■ 質疑応答

Q. (Carbon Watch) CDM 制度では、実施しながら改善 (Learning by doing) するアプローチをベースとして、制度の発展を進めてきたが、追加性の問題についてはこのような手法でどう改善して行こうと考えているのか？

A. (Peer Stiansen 議長) クレジット期間の更新時にベースラインの追加性などを再検証する等している。

Q. (Project Developer Forum) 市場価格の低迷をどのようにして改善していくのか。CDM 理事会においてプロジェクト事業者を救援する早急処置は考えているのか？

A. (Peer Stiansen 議長) 価格の下落は、需要の低下によるものであり、CDM 理事会では残念ながら対処できない問題である。

Q. (不明) 標準化ベースラインの議論は、議論が行ったり来たりしており、非常に金銭的・時間的コストがかかる議題だと思っているが、どのように効率化しようとするか？

A. (Peer Stiansen 議長) 深刻な問題だと考えており、改善のためにローカルコンサルテーションの強化や対象地域や分野の専門家に対するヒアリングなどをまず実施していく必要があると考える。

Q. (不明) 価格の下落や需要の後退が続く中で、登録済みプロジェクトに対する具体的な対策を考えているのか（例えば登録のキャンセル等）？

A. (Peer Stiansen 議長) 登録済みプロジェクトにおいては、事業者がプロジェクト申請時に選んだクレジット発行時まで、事業者側が自主的にキャンセルをしない限り、登録されたままである。

(報告者：OECC 古宮祐子)

サイドイベント傍聴報告については以下をご覧ください。

日本語版

http://www.mmechanisms.org/relation/details_oecc_SB38report.html

英語版

http://www.mmechanisms.org/e/relation/details_oecc_SB38report.html